

# ふくおか健康づくり優良取組み 団体・事業所表彰について



- 「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」登録団体・事業所の中から、その取組みが先進的かつ効果的で、他の模範となる優良な取組みを行っている団体・事業所を表彰。
- 今年度は、次の10事業所を表彰。

- ①雪の聖母会健康保険組合
- ②株式会社FCCテクノ
- ③トヨタカローラ福岡株式会社
- ④佐藤株式会社
- ⑤福岡地下街開発株式会社
- ⑥株式会社メイホー
- ⑦株式会社障がい者つくし更生会
- ⑧飯倉タクシー株式会社
- ⑨野菜党×かほラーメン
- ⑩キクヤス・カフェ

## 従業員に対する健康づくり部門

分野	団体・事業所名	代表者	取組内容・選定理由
健診受診率の向上	雪の聖母会健康保険組合 (医療保険者)	理事長 井手 義雄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員(1,106人)だけでなく、被扶養者(212人)についても、事業所と連携して個人ごとの受診予定日、受診機関等の管理を行い、文書及び電話による徹底した受診勧奨を実施。</li> <li>・これらの取組みにより、被扶養者を含む特定健診受診率が70%を達成(従業員99.5%、被扶養者含む全体98.8%)するなど健診受診率向上に貢献。</li> </ul>
健診受診率の向上	株式会社FCテクノ (専門技術サービス業)	代表取締役 小林 勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員(150人)だけでなく、被扶養者(49人)についても、文書による積極的な受診勧奨を実施、また、社内衛生委員会での健診受診の呼びかけや、再検査対象者への受診勧奨書の配布を徹底。</li> <li>・これらの取組みにより、被扶養者を含む特定健診受診率が70%を達成(従業員100.0%、被扶養者含む全体88.9%)するなど健診受診率向上に貢献。</li> </ul>
健診受診率の向上	トヨタカローラ福岡株式会社 (卸売・小売業)	代表取締役社長兼 執行役員 金子 護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員(440人)の健診と同時に被扶養者(252人)の健診も実施するなど、積極的に受診機会を提供。</li> <li>・これらの取組みにより、被扶養者を含む特定健診受診率が70%を達成(従業員97.7%、被扶養者含む全体72.3%)するなど健診受診率向上に貢献。</li> </ul>
健診受診率の向上	佐藤株式会社 (卸売・小売業)	代表取締役社長 佐藤 栄治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員(67人)だけでなく、会議や全従業員へのメールを通じて被扶養者(32人)に対する特定健診の受診勧奨を積極的に実施。</li> <li>・これらの取組みにより被扶養者を含む特定健診受診率70%を達成(従業員95.5%、被扶養者含む全体72.7%)するなど健診受診率向上に貢献。</li> </ul>
健診受診率の向上	福岡地下街開発株式会社 (不動産業)	代表取締役社長 三角 正文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員(17人)の健診と同時に会社が費用の一部を負担して配偶者健診を実施するなど、被扶養者(10人)に対する積極的な受診機会の提供を実施。</li> <li>・これらの取組みにより被扶養者を含む特定健診受診率70%を達成(従業員100.0%、被扶養者含む全体77.8%)するなど健診受診率向上に貢献。</li> </ul>

## 従業員に対する健康づくり部門

分野	団体・事業所名	代表者	取組内容・選定理由
運動習慣の定着	株式会社メイホー (製造業)	代表取締役社長 永松 克彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎朝、全従業員（176人）でラジオ体操を実施するとともに、階段利用を徹底。</li> <li>・ 社内に体重計、体脂肪計、血圧計を設置し、従業員が日頃から健康管理を行えるようするとともに、休憩時間等に従業員が気軽に筋肉トレーニング行えるよう、敷地内にある広場に筋トレグッズを配置するなど、従業員の運動習慣の定着に資する取組みを積極的に推進。</li> </ul>
運動習慣の定着	株式会社障がい者つくり更生会 (サービス業)	代表取締役 山北 秀男	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝礼前に全従業員（38人）によりラジオ体操及びあいうべ体操（口呼吸を鼻呼吸に改善していく簡単な口の体操）を実施。</li> <li>・ 多くの従業員が加入するスポーツ部において、ボーリング、グラウンドゴルフ、ペタンクなどの運動を日ごろから実施し、会社もその費用の一部を助成。</li> <li>・ スポーツ部に加入する従業員が中心となって、他の従業員にもストレッチ体操を広めるなど、従業員の運動習慣の定着に資する取組みを積極的に推進。</li> </ul>
運動習慣の定着	飯倉タクシー株式会社 (運輸業)	代表取締役 加地 利幸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多くの従業員が参加するソフトボールチームが社内に2チームあり、別々の地域リーグに参加し活動、会社もその費用の一部を負担しているほか、全従業員（156人）が参加するボーリング大会を開催。</li> <li>・ このほか、ストレッチ体操の資料の社内掲示による健康づくりへの意識啓発など、従業員の運動習慣の定着に資する取組みを積極的に推進。</li> </ul>

## 地域住民に対する健康づくり部門

分野	団体・事業所名	代表者	取組内容・選定理由
食生活の改善	野菜党×かほラーメン (飲食店) (桂川町)	有限会社 フードスト 代表取締役 砂田 裕一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美味しいだけでなく、健康にも配慮した、一杯で野菜350g以上が摂取できるラーメン（野菜党ラーメン）を開発し、提供。昨年7月には「野菜スープ」に特化したラーメン専門店としてリニューアルオープン。</li> <li>・ 県の食の健康サポート店として、地域住民の食生活の改善に貢献するとともに、県の広報番組でも積極的な情報発信を行うなど、県民運動の推進に寄与している。</li> </ul>
食生活の改善	キクヤス・カフェ (飲食店) (築上町)	店主 副島 靖嗣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の直売所とコラボし、健康に配慮した野菜たっぷり、塩分・カロリー控えめの「ヘルシーロコモコ弁当」などのメニューを開発し、提供。北九州市小倉にある築上町のアンテナショップでも販売を行うなど、地域住民及び地域を超えた県民の食生活の改善に貢献。</li> <li>・ 県の食の健康サポート店として、食育・地産地消月間等において県キャンペーンの広報に積極的に協力するなど、県民運動の推進に寄与している。</li> </ul>